

笈川小学校だより

おいかわ

11月号

令和6年11月1日発行
文責 校長 前田 敬

学 習 発 表 会



開会の言葉(1年)



2年「おまつり ワッショイ！」



4年「こんなこと できるのかい できないのかい どっちなんだい！」



5年「インターネットの世界」



全校合唱「ビリーブ」



和太鼓クラブ「薬師太鼓」



1年「できるように なったよ！」



3年「湯川村にある これ、なんだっけ？」



6年「6年生 最高到達点に向かって」



閉会の言葉(6年)

去る10月12日(土)に開催しました「学習発表会」には、たくさんの皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。今年度は、全校生とそのご家族と一緒に観覧する楽しい発表会となりました。1年生から6年生のこれまでの学習と関連付けた発表をご覧いただきましたが、どの学年もこれまでの練習の成果を十分に発揮することができたようです。中には緊張した面持ちの児童もいましたが、皆様の温かい拍手に最後は満面の笑みが浮かんでいました。

村小学校マラソン合同記録会



去る10月31日(木)、爽やかな秋空の下、「村小学校マラソン合同記録会」を開催しました。これまで子ども達は、朝の活動の時間や体育の時間を使って、少しでもタイムを縮めようと練習に励んできました。当日は、保護者や地域の皆様の温かい応援をいただきながら、子ども達は最後まで全力を出し切って走り抜くことができました。たくさんのご声援とご協力に感謝いたします。ありがとうございました。それぞれの学年で男女別校内1位になった児童を紹介します。

第1学年(1.0 km)	男子	増子 楓紘さん	4分43秒	女子	湯田 柚さん	4分55秒
第2学年(1.0 km)	男子	栗城 快翔さん	4分13秒	女子	永島 果歩さん	4分44秒
第3学年(1.5 km)	男子	関本 圭悟さん	7分24秒	女子	渡部 ひなさん	7分46秒
第4学年(1.5 km)	男子	生亀 優真さん	6分23秒	女子	阿部 詩織さん	6分35秒
第5学年(2.0 km)	男子	栗城 翔愛さん	8分17秒	女子	薄 こはるさん	9分08秒
第6学年(2.0 km)	男子	山浦 夢人さん	8分11秒	女子	高橋 葉奈さん	8分37秒

10月の校長講話より(概要)

10月21日(月)の「全校朝の会」では、次のような話をしました。

皆さん、笈川小学校の正門の脇に石像があるのを知っていますね。誰の石像ですか。(中略)
今日は、二宮金次郎さんの行動について、みんなで考えていきたいと思います。

ある日、金次郎さんが、使っていた鍬が壊れてしまったので、お隣の家に行って「鍬を貸してください。」とお願いしたそうです。すると、隣の家のおじいさんはこう言いました。「今からうちの畑を耕して、野菜の種を蒔くところだから、種を蒔き終えるまでは貸すことができないね。」そう言われて金次郎さんはこんなふうに答えました。

ここで問題です。金次郎さんはおじいさんに何と答えたでしょうか。(子ども達の発表)

「自分は今、家に帰ったとしても、鍬が使えないからすることがありません。ですから、私がおじいさんの家の畑を耕してあげましょう。さあ、種をお渡しください。ついでに種蒔きまでして差し上げます。」金次郎さんはそう言って、おじいさんの家の畑を耕し、野菜の種を蒔いてあげました。そして、その後で、その鍬を借りて自分の家の仕事をしました。自分の家の畑を耕し終わってから鍬を返しに行くと、おじいさんがこう言いました。「今度、鍬でも何でも困ったことがあれば言いなさい。」おじいさんは、金次郎さんの行いに大いに感謝したそうです。

ここで問題です。もし、金次郎さんがおじいさんの仕事が終わるのを待ってから鍬を借りて使って、そのお礼ですと言って、別の日におじいさんの家の畑を耕したら、同じようにおじいさんは金次郎さんに感謝したでしょうか。近くの人と相談してみましょう。(子ども達の発表)

同じことをするにしても、自分から先にすると、相手の気持ちが大きく変わることがあります。
誰かに何かをやってもらったから、何かをしてあげるのではなく、何かをしてもらう前に自分からしてあげる。そうすることで、同じことをするにしても、相手の人がさらに喜んでくれます。
結局それは、自分をよく思ってくれることになり、自分のためにもなるのではないのでしょうか。

